

# 「労働者の自律性取り戻す」

## 協同労働の意義

大阪市立大大学院・斎藤幸平准教授に聞く

労働者協同組合はスペインやイタリアで十九世紀に始まり、米国でも広がりがつつある。今、日本で法制化される意義は何か。大阪市立大学院の斎藤幸平准教授は「現場の労働条件が悪化し経済的不平等が拡大する中、労働者が経営主体となる協同労働が広がれば、労働のあり方や生産の仕方を根本から変える可能性がある」と指摘した。

(石川智規) ●面参照



さいとうこうへい 1987年生まれ。ベルリン・フンボルト大哲学科博士課程修了。主な専門は経済思想。近著「人新世の『資本論』」(集英社新書)で資本主義システムの問題点を挙げることも、目指すべき働き方として協同労働に触れ、注目されている。

## 競争力には課題も

協同労働の意義をどう捉えているか。

「私たちは好きな仕事を嫌ならば辞める自由がある。しかし、資本主義における企業の目的はあくまでも最大の利益を出すことなので、労働者の意思を無視して命令を出し、生産性を上げようとする。つまり、私たちはどの企業のものでも働くかを選べる自由なくしてかかえられている。」「しかし労働関係を前提にしない、もっと別の働き方があるはずで、それが協同労働だ。必ずしも労働関係前提とせず労働者自らが出資し、自分たちでルールを定め、何をどうするかを主体的に決める。株主の意向に振り回されず労働者の意思を反映している。」「なせいま協同労働に注目をしているのか。」「人類の経済活動が地球を破壊する『人新世』と呼ばれる時代に突入している。際限なき利潤追求が宿命の資本主義的な企業が、地球を破壊する構造は止められない。企業がSDGs(持続可能な開発目標)に取り組みつつも表面的

## 核心

だ。利潤第一ではない、環境や地域のための協同労働が重要になる。」「社会に不可欠なエッセンスシャルワークを営利目的でやるのは社会全体にとって危険で、協同労働の出番だ。例えば保育園がもうからないとき、人件費カットや突然の閉園で保育士や親を困らせる運営企業がある。協同労働であれば、労働者を守る道を探ることができるし、簡単には撤退す

ることもない。」「しかも保育や介護といった協同労働になりやすい分野は、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)も出さない。気候危機の時代に求められている働き方の可能性がここにはある。」「新型コロナウイルス感染症拡大後の新しい生き方と協同労働の関係は。」「コロナ禍で明らかに変わったのは、どういった仕事が必要なのか、ということだ。ゴミ収集が一週間止まれば、町はゴミだらけになる。ところが、エッセンシャルワーカーたちは、しばしば低賃金で長時間労働を強いられ続けている。機械化できず、生産性が低い仕事とみなされているからだ。協同労働が、労働者の裁量や自律性を取り戻し、社会のために質の高い仕事を持続的に提供する場になってほしい。」「課題は何か。」「組合に参加する人数が増えれば、決定する人、実行する人の距離が開き、主体的な意思決定が難しくなる。また、他の企業がコストカットを続ける中で組合の民主主義重視の運営は競争力では劣る。国や自治体が支援をできるかが鍵となるだろう。」「

## 職員が出資 対等な運営と支え合い重視

### 板橋の保育園 取り組み

労働者協同組合法の成立に先立ち、協同労働の働き方を実践する現場がある。公設民営で二〇〇五年に開設した東京都の板橋区立こぶし保育園は、保育士や看護師ら職員の内、九割が一口五万円を出資し、「職員一人一票」の対等な運営と支え合いを重視している。協同労働の働き方は、保育の現場をどう変えているのか。(石川智規)



保育士と遊ぶ園児たち。東京都板橋区

「初めて職員会議に出た時、驚きました。みんなが園長に『それは違う』と意見している。こう振り返るのは、別の幼稚園からこの春に転職した保育士の関根紗さん(仮名)だ。保育園や幼稚園では一般的に、園長がトップダウンで運営方針を決めることが多いとされる。関根さんは「この保育園では私が一番年下なのに、子どもたちの保育の仕方とかで私の意見も聞いてもらえる」と強調。「出資って何？とちょっと疑問に思ったけど、自分の意見が言えてこれだけ働きやすければ、断る理由がない」と笑顔をみせた。去年まで正規で働いたある女性保育士は、子どもに障害があるため「三年間だけ育児を優先したい」と申し出た。三井貴子園長(仮名)は「みんなが事情を抱えている。気持ちよく受け入れれば、ほかの人が何かあった時にお互いに支え合える」と応じた。女性は今年から非正規枠となり、働ける時間に働いている。園長は三年後、事情が整えば正規職員に戻す考え。多くの会社や職場では、いったん非正規に転じた場合、正規職員に戻ることは極めてまれだ。三井園長は「みんなに生き生きと長く働いてもらいたい。一人一人のやりたい気持ちを優先している」と語る。職員数は看護師や栄養士らを含む計二十七人。子育てをしながら働く職員も多く、その日の朝に急ぎ休む保育士らもいる。だが、三井園長は「そこはお互いさま。職場のみんなが補い合い、シフトを支えている」と話す。